

## 概況

〔4月～6月の動き〕

## 緩やかな持ち直しの動き。

生産活動は一進一退の動きが続く。大型小売店の総販売額（5月全店ベース）は2カ月連続で前年を下回り、乗用車の販売台数（6月軽自動車を含む）も6カ月連続で前年割れなど、個人消費は低調が続く。新設住宅着工戸数（5月）は前年比3カ月連続で増加し、公共工事（5月保証対象請負総額）は2カ月連続で前年を上回った。輸出額（5月細島港）は4カ月連続で前年を上回った。有効求人倍率（5月：0.73倍）は前月比上昇した。

県内経済は、個人消費に持ち直しの兆しがみえないものの、住宅投資や公共投資など一部では緩やかな持ち直しの動きが続いている。

（黒木）